

令和7年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立八王子拓真高等学校 学校運営連絡協議会（定時制課程）
- (2) 事務局の構成 教務部主任（＝事務局長）、教務部員 計2名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長（2）、経営企画室長、教務部主任、生活指導部主任、進路指導部主任、保健相談部主任 計8名
- (4) 協議委員の構成
近隣中学校長、近隣特別支援学校長、職業能力開発センター校長（各1）、公共施設代表（2）、大学教授（1）八王子商工会議所（1）若者サポートステーション（1） 計8名

2 令和7年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会
 - 第1回 令和7年5月30日（金）15:00～16:45 （出席者14名 欠席者2名）
 - ・令和6年度学校経営計画報告ならびに令和7年度学校経営計画について
 - ・スクールポリシーについての説明と課題の確認
 - ・令和7年度教育活動報告について（各分掌の取組目標と目標実現に向けた具体策）
 - ・令和6年度卒業生進路一覧について
 - ・配付資料 令和6年度学校経営計画報告、令和7年度学校経営計画、各分掌の取組目標等
 - 第2回 令和7年10月17日（金）15:00～16:45 （出席者10名 欠席者4名）
 - ・令和7年度教育活動報告について（年次・分掌の取組と進捗状況）
 - ・令和7年度卒業予定者就職先一覧について
 - ・第1回授業評価アンケート集計結果と教科分析について
 - ・令和7年度「学校評価アンケート」案について
 - ・配付資料 第1回授業評価アンケート集計結果、令和7年度学校案、進路状況一覧等
 - 第3回 令和8年1月23日（金）15:00～16:45 （出席者名11名 欠席者3名）
 - ・令和7年度教育活動報告について（年次・分掌の最終報告 成果と課題）
 - ・第2回授業評価アンケート集計結果と教科分析について
 - ・学校評価アンケートの集計結果報告
 - ・令和7年度卒業予定者進路・就職先一覧
 - ・配付資料 学校評価アンケート集計結果、第2回授業評価アンケート集計結果等
- (2) 評価委員会の開催日時
 - 第1回評価委員会（5月30日） 学校評価アンケート項目の検討
 - 第2回評価委員会（10月17日） 学校評価アンケート項目の検討、確認
 - 第3回評価委員会（1月23日） 学校評価アンケート回収による分析

3 学校運営連絡協議会による学校評価

(1) アンケートの実施内容

- ①実施時期 令和7年11月4日（火）から11月28日（金）
- ②実施方法 Formsとマークシート調査票による調査
- ③配布及び回収
 - 生徒アンケート LHRでForms（QRコード）配布・回答。
必要に応じて長期欠席者には郵送で回収
 - 保護者アンケート 三者面談にてForms（QRコード）配布・回収
面談欠席者には、生徒を通して紙で配布・回収
 - 地域アンケート 東雲町会長、台町4丁目会長に依頼し、役員に配布
同封の返信用封筒にて郵送で回収
 - 教員アンケート Forms（QRコード）回収

(2) アンケート調査の対象別回収率

・生徒	対象 911人	回答 631人 (回収率 69.3%)	・昨年度 70.9%
・保護者	対象 911人	回収 223人 (回収率 24.4%)	・昨年度 25.4%
・教員	対象 73人	回収 69人 (回収率 94.5%)	・昨年度 93.6%
・地域	対象 20人	回収 6人 (回収率 30.0%)	・昨年度 75.0%

(3) 主な評価項目

学習指導、地域探究、生活指導、進路指導、特別活動、学校行事、施設・設備、保健相談、いじめ・体罰の防止等に関する内容、働き方に関する内容で、生徒・教員は13項目、保護者は12項目、地域は8項目としている。

(4) 評価結果の概要

評価結果の概要は、「①そう思う」「②どちらかといえばそう思う」の肯定的な項目が、「③どちらかといえばそう思わない」「④まったく思わない」の否定的な項目よりも数値が高く、昨年度と比較して増加している項目に関して成果として示す。逆に否定的な項目が増え、昨年度と比較して減少している項目を課題として示す。

(5) 評価結果の分析・考察（課題と提言）

令和7年度の評価結果も、全体的に肯定的な評価であった。たとえば昨年度と比較して、数値がマイナスになっている項目があるが、否定的な評価の数は少ない。生徒が本学に入学して良かったとの項目が8%増加していることは非常に良いことである。

地域（八王子）での関連では、落ち葉掃きなどの取組等もHPでアピールするなど、情報発信に努める必要があり、不登校対策や対応等は、市内小中学校への実践アピールや研修など良き取り組みを紹介するなどして、期待を形にするとさらに良いかと思う。

4 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

(1) 学校運営

- ・生徒・保護者に対して、機会あるたびに学校の教育方針を説明し理解を得る。
- ・生徒総会を通して、常時、生徒と話し合いながら見直しを図り、部活動の取組を充実させることで、生徒が主体的に活躍できる場を設定していく。
- ・教職員の専門性を高めていくために、学期ごとに校内研修会を実施する。

(2) 学習指導

- ・基礎学力の定着とともに計画的に補習指導や個別指導をより充実させ一人一人の能力の伸ばせるように学校全体で取り組んでいく。
- ・ICTの有効活用と一人1台端末を活用した授業づくりについて検討していく。

(3) 生活指導

- ・安全教育の推進を図り、自転車のルール徹底など、事故の未然防止に取り組んでいく。
- ・避難訓練では引続き消防署等地域との連携をすすめていく。

(4) 進路指導（キャリア教育）

- ・各年次で行うキャリアガイダンスにて、地元に関係した青年会議所、商工会議所、職業能力開発センター、YSW等との地域連携をさらに高め、生徒への情報提供を高めていき、社会的に自立できる生徒の育成を目指していく。

(5) 教育相談

- ・不登校の生徒や登校できるが授業に入れない生徒などの対応のため、校内別室推進事業やYSW、SCの活用、校内カフェなど、引続き様々な切り口で相談支援の充実を図る。

(6) その他

- ・保護者や地域のアンケート回収率を更に高めるため、情報発信の工夫と学習の中で連携できるかを模索していく。

5 学校評価（協議委員の集計）

学校評価

A そう思う	B まあそう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	E 分からない	合 計
6	1				7

1年間の学校運営連絡協議会の取組を振り返ると、学校は以前と比べてよくなったといえる。

（自由意見）

- ・次々と新たな課題が起こる中、教職員の皆さんが適宜対応されている取組を聞いて、よくなっていると感じている。
- ・防災面では毎年、データや規制が変わるので、引き続き連携していきたいと思う。
- ・生徒の抱える課題に真剣に向き合おうとする姿が伺えた。
- ・情報発信に力を入れると学校の良さが伝わると思います。HPの工夫など期待しています。